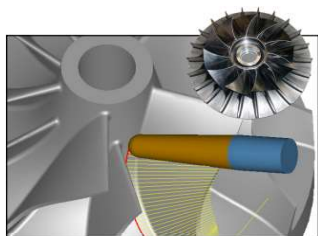


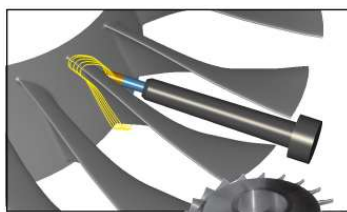
MAX-PAC™ モジュール構成

MAX-PAC™ は 5 つのモジュールから構成されています。

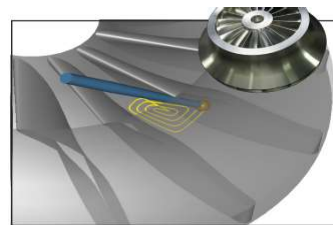
- ▶ MAX-5™ : 翼がルールド面で構成されたインペラの加工モジュール
- ▶ MAX-AB™ : 翼が自由曲面で構成されたインペラの加工モジュール
- ▶ MAX-SI™ : 翼とシュラウドが一体となったインペラの加工モジュール
- ▶ MAX-SB™ : シングルブレード加工モジュール
- ▶ MAX-3plus2™ : 割り出し 3 軸加工モジュール



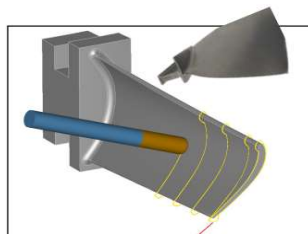
MAX-5™



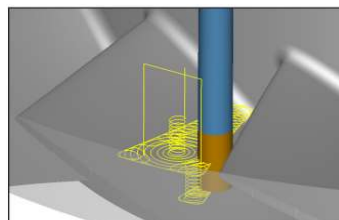
MAX-AB™



MAX-SI™



MAX-SB™



MAX-3plus2™

MAX-PAC™ 特長

■ ユーザフレンドリー

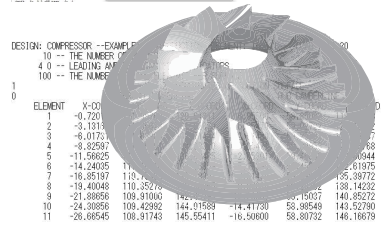
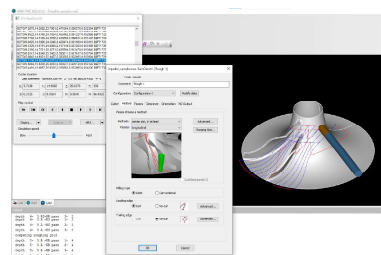
短期間での導入教育や NC プログラム作成が可能で、低コストでの業務立上げが可能です。

■ 形状モデリング

MAX-PAC は点列数値データを取り込む事により非常に精度の高いモデルを作ります。また MAX-PAC 内において、エッジやフィレット形状を作成でき、座標の回転が可能です。

■ 工具ベクトル

MAX-PAC には特許を取得した干渉チェックシステムがあり、より大きい工具を使用した効率的な加工が可能です。一般的な CAM システムでは手間のかかる形状でも短時間でパス計算を行うことができます。



<http://www.dse-corp.co.jp>

DSE

株式会社 第一システムエンジニアリング

460-0008 愛知県名古屋市中区栄 2-1-1
日土地名古屋ビル 6F

TEL : 052-857-1715

FAX : 052-857-1711

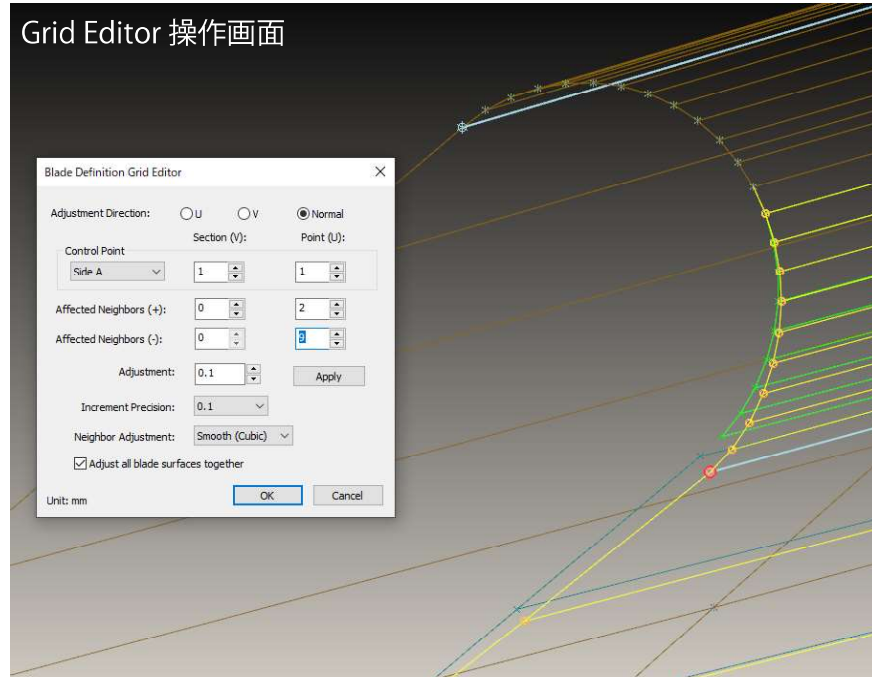
E-mail : sales-CN@dse-corp.co.jp

MAX-PAC™ 機能の一例

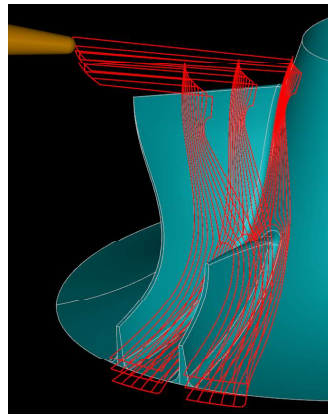
■ Grid Editor（グリッドエディタ）機能

翼面を表す点列を画面上で目視しながら移動できる機能です。
CADを経由せずに点列データ（モデル）を修正することが可能です。

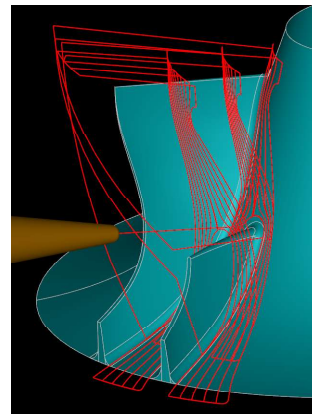
Grid Editor 操作画面



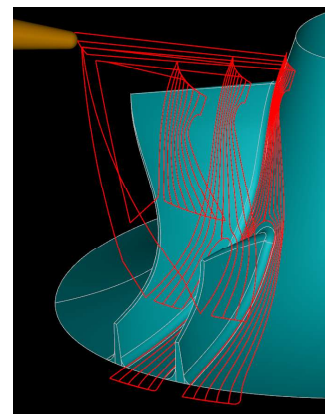
MAX-PAC™ 代表的なツールパス



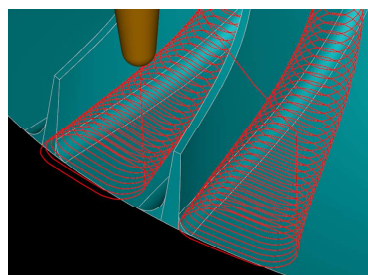
荒加工：均一工法



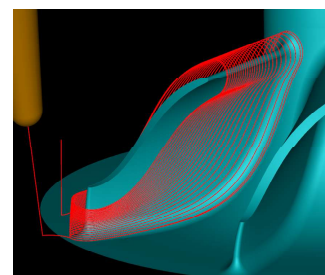
荒加工：
シュラウドオフセット工法



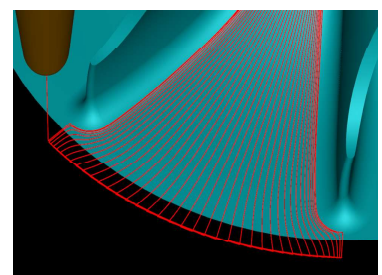
荒加工：ハブオフセット工法



荒加工：トロコイド加工



翼仕上げ加工：
ヘリカル可変ピッチ工法



ハブ加工：
流路沿い可変ピッチ工法

<http://www.dse-corp.co.jp>

DSE

株式会社 第一システムエンジニアリング

460-0008 愛知県名古屋市中区栄 2-1-1
日土地名古屋ビル 6F

TEL : 052-857-1715

FAX : 052-857-1711

E-mail : sales-CN@dse-corp.co.jp